

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日		化学療法委員会承認年月	平成	年	月
登録診療科	内科	申請医師					
レジメン名	CDDP+ピロレルピン(ホスアプレビタント)						
疾患名	非小細胞肺癌	適応の備考					
適応分類							
1コース日数	21	日間	総コース数	コース	催吐性リスク	day1:高度、day8:最小度	
抗がん剤投与量・投与日 シスプラチン80mg/m ² day1、ロゼウス(ピロレルピン)25mg/m ² day1.8							
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)							

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注		/																						
1	主ルート	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注		/																						
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body	30 分	●																				
3	主ルート	ハロ/セトロン注ハック0.75mg	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
		デキサート注1.65mg	2 本 / body		●																				
4	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	シスプラチン注	80 mg / m ²	2 時間	●																				
シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する																									
5	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分								●													
	点滴静注		/																						
6	側管	生食50mL	1 本 / body		●							●													
	点滴静注	ロゼウス注	25 mg / m ²	15 分	●							●													
day8は主ルート																									
7	主ルート	20%マンニトール注300mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注		/																						
8	主ルート	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注		/																						
8	主ルート	フィジオ140輸液500mL	1 本 / body	2 時間	●																				
	点滴静注		/																						
9	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分								●													
	点滴静注		/																						
10	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
11	主ルート	生食100mL	1 本 / body			●	●																		
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2 本 / body	30 分		●	●																		

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・day3以降のデキサメタゾン増量は必要(day1・2を減量しているため)。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- シスプラチン:希釈は生食のみ。
- シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。
- シスプラチン:適宜利尿剤を投与